

2016年2月19日（金）  
於：アルカディア市ヶ谷

2016年度

《社会科入試問題の傾向と対策》

文教大学 早川 明夫

**1 一般的な出題傾向** (分析：首都圏の主要 73 校)

1. 問題の大半は基礎・基本 —— 合否は基礎・基本問題の成否で決定

(1) 基礎・基本の学力の定着をみる —— 基礎的な用語の理解, 正確な知識

①用語・・・流域面積, 詔, 武士, 紡績, 製糸, 憲法, 主権 など

②都道府県の位置と形 ⇒ 新幹線のルート

(2) 難問対策

A. 単にむずかしい用語や人名を問う場合⇒

**無視!**

(例)

Q 1

737 年、藤原四子が病気に倒れると、(1) が政治の実権をにぎり、唐から帰国した吉備真備や玄昉がこれを支えた。(1) に当てはまる適切な名前を答えなさい。 (暁星)

(A. 橘諸兄)

Q 2

「恵美押勝」は天皇から授けられた名前です。これ以前に名のっていた名前を答えなさい。

(暁星)

(A. 藤原仲麻呂)

B. ご当地問題⇒郷土資料館・博物館の見学・・・新たな発見

(例)

Q 1

荒川流域の低地に見られる土盛りした施設の名称を答えなさい。 (開成)

(A. 水塚 (みづか))

Q 2

荒川と隅田川の分岐点となる水門を、次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア 花畑水門      イ 六郷水門      ウ 岩淵水門      エ 篠崎水門

(開成)

(A. ウ )

⇒荒川ふるさと文化館、北区飛鳥山博物館の見学



## 2. 問題の形式分析 (分析: 首都圏の主要 73 校)

(1) 記号選択の割合が最も多いが、用語記述が増える傾向

※漢字指定 全体 73% (男子校: 76%, 女子校: 63%, 共学校: 81%)

(2) 記述問題 (一行記述の問題も含め) —— 85%の学校で出題

・校種別出題 ( 16年 ← 15年 ← 14年 ← 13年 ← 12年 ← 11年 )

男子校 (25校) 84% ← 67% ← 70% ← 71% ← 80% ← 77%

女子校 (27校) 89% ← 69% ← 87% ← 88% ← 92% ← 92%

共学校 (21校) 81% ← 82% ← 81% ← 83% ← 77% ← 80%

全体 85% ← 74% ← 79% ← 81% ← 83% ← 83%

・内 容 理由を問う問題※ > 資料の読み取りの問題 > 用語の説明

※たえず「なぜ?」「どうして?」

(3) 資料 (表・グラフ・雨温図・分布図・史料・絵画資料・写真など) の読み取り問題は大半の学校で出題  
——分析力とあわせて表現力も求められる。

●地形図: 全体 37% (男子校: 28% (19%), 女子校: 44% (44%), 共学校: 38% (41%))

※ ( ) は前年

## 3. 時事問題 (周年問題も含む) を念頭に置いた出題が過去最多

—— 新聞を読むなどして国内外の出来事に関心を持つ

<選挙権年齢の引き下げ>

- ① 何歳から何歳に引き下げたのか
- ② いつから、何の選挙から実施か
- ③ なぜ引き下げたのか ⇒ 改正国民投票法
- ④ おもな選挙法の改正 [制限選挙、普通選挙法 (1925)、新選挙法 (1945年)]
- ⑤ 自由民権運動 ⇒ 大日本帝国憲法 ⇒ 第1回衆院選挙 ⇒ 第1回帝国議会
- ⑥ 選挙の4大原則
- ⑦ 衆参院選の投票率の推移
- ⑧ 若者の低投票率
- ⑨ 1票の格差
- ⑩ 衆参の選挙制度

### 【出題例】

社会の都合や必要から境が設けられることで、人びとが混乱し、ときには困ったり、苦しんだりする例は、年齢のほかにもあります。そうした例を一つあげ、どのように人びとが混乱したり、あるいは困ったり、苦しんだりするのかを、80字以上100字以内で説明しなさい。 (麻布)

(解答例)

日本国憲法で法の下での平等が保障され、法律上では性別による差別はなくなっているはずなのだが、実際は結婚や出産を機に退職する女性が多く、正社員としての採用の割合や賃金の面でも男女の格差が残っている。



<時事問題※の出題状況> — 過去最高の約96%の学校が出題

	( 16年	←	15年	←	14年	←	13年	←	12年	←	11年	)
男子校	96%	←	59%	←	88%	←	71%	←	81%	←	82%	
女子校	96%	←	94%	←	89%	←	96%	←	100%	←	92%	
共学校	95%	←	97%	←	100%	←	83%	←	100%	←	93%	
全体	96%	←	86%	←	92%	←	83%	←	94%	←	89%	

※周年問題も含む

<時事問題トップ13>

	内 容	校数
1	選挙年齢18歳以上に引き下げ	28
2	明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業	13
3	新幹線関連(北陸・北海道など)	12
4	2016夏の参院選(合区など)	11
6	戦後70年関連	8
6	オリンピック(2020東京五輪など)	8
8	集団的自衛権と安全保障関連法	7
8	自然災害(火山災害・水害など)	7
11	日本の世界遺産(富岡製糸場など)	5
11	難民・移民問題(シリア内戦など)	5
11	TPP	5
13	消費税(税率10%、しくみなど)	4
13	伊勢志摩サミット	4

ほかにも…
訪日外国人過去最高, 日本、国連安保理の非常任理事国, 川内原発再稼働, 選挙における低投票率問題, スポーツ庁設置, キューバ危機, 感染症関連, 大阪都構想の住民投票, 安倍内閣の政治(以上各3校)
福島原発事故→LNG輸入増加を問う, パリ協定, バグウォッシュ会議, 憲法改正論議, ギリシャ危機, 沖縄の米軍基地問題(以上各2校)
山の日, メルケル独首相, マイナンバー, ヘイトスピーチ, 米大統領選, ふるさと納税(住民税), フランス大規模テロ, 夫婦別姓に関する最高裁判断, 広島での平和祈念式典で安倍首相が非核三原則にふれず, 2015年のノーベル賞, ネパール大地震, 築地市場の移転, 女性活躍推進法, 国連持続可能な開発サミット, クールジャパン, ウクライナ問題, VWディーゼル車排ガス不正問題, 15年度予算規模(96兆円)(以上各1校)

<略称>

		校数
1	PKO(国連平和維持活動)	7
2	NGO(非政府組織)	6
3	ODA(政府開発援助)	4
6	TPP(環太平洋パートナーシップ協定) (環太平洋経済連携協定)	3
6	WHO(世界保健機関)	3
6	WTO(世界貿易機関)	3
10	IMF(国際通貨基金)	2
10	UNESCO(国連教育科学文化機関)	2
10	UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)	2
10	UNICEF(国連児童基金)	2

ほかにも…
ASEAN(東南アジア諸国連合)
BRICS(近年経済発展が著しいブラジル・ロシア・インド・中国・南ア)
EPA(経済連携協定)
FTA(自由貿易協定)
IOC(国際オリンピック委員会)
LCC(格安航空会社)
MERS(マーズ:中東呼吸器症候群)
NPO(非営利組織), NPT(核拡散防止条約), WFP(国連世界食糧計画)
UNCTAD(国連貿易開発会議)
が各1校で出題

<憲法条文>

	条 文	校数
1	96条(憲法改正の手續)	8
2	25条(生存権)	6
4	9条(戦争放棄)	5
4	14条(法の下での平等)	5
6	13条(幸福追求権)	3
6	27条(勤労の権利と義務)	3
12	1条(象徴天皇制)	2
12	11条(基本的人権の享有)	2
12	22条(居住移転の自由・職業選択の自由)	2
12	26条(教育を受ける権利・義務教育)	2
12	41条(国会の地位(国権の最高機関・唯一の立法機関))	2
12	前文(国民主権 etc)	2

ほかにも…
3条(天皇の国事行為), 6条(天皇の任命権), 15条(秘密選挙), 19条(思想・良心の自由), 21条(言論の自由), 24条(婚姻の成立), 28条(労働者の団結権), 44条(議員及び選挙人の資格), 45条(衆院議員の任期), 46条(参院議員の任期), 64条(弾劾裁判所), 66条(内閣の組織と国会に対する連帯責任), 70条(国会の召集), 76条(司法権の独立), 95条(住民投票), 98条(憲法の最高法規)
が各1校で出題



4. 小学校の教科書からの出題が散見——教科書の精読（なぜ、どうしてを意識しながら）

◎本文→図版（絵画、写真、地図、グラフなど）のキャプション

<開成>

●入試では

隅田川にかかる橋の歴史と現在の周辺の様子を調べてみました。

千住大橋は、徳川家康が隅田川にはじめてかけさせた橋です。⑫千住は江戸幕府が整備した街道の最初の宿場町で、千住大橋をはさんで南北に広がっていました。千住大橋の南側には小塚原の刑場と回向院がありました。現在、⑬回向院の入り口の壁には観蔵記念碑があります。

隅田川に2番目にかけられた橋は両国橋です。⑭江戸時代の最大の火事であった明暦の大火のとき、橋がなくて逃げられずに多数の死者が出たため、大火後に両国橋がかけられました。両国とは、隅田川が（ G ）国と（ 7 ）下総国の国境であったことに由来します。両国の川開きとして行われた（ H ）は、現在も隅田川の夏の風物詩となっています。

隅田川の河口付近にあるのが勝鬨橋です。勝鬨とは、戦いに勝利したときに上げる喜びの声をいい、203高地の戦いが行われた（ I ）の陥落を記念して、1905年に勝鬨の渡しが設けられたことに由来します。その後、オリンピックとともに開催する（ J ）の会場が月島に計画されたため、⑮1938年に開催中止が決定されたものの、1940年に勝鬨橋がかけられました。（ 8 ）中央が開閉する跳ね橋ですが、1970年以降、開かれていません。現在、勝鬨橋の上からは、近く移転が予定されている（ K ）市場を眺められます。

問1 文中の空らん（ A ）～（ K ）にあてはまる語句を漢字で答えなさい。

問2 文中の波線部（ 1 ）～（ 8 ）に対応する以下の問いに答えなさい。

（ 1 ）荒川流域の低地に見られる土盛りした施設の名称を答えなさい。

（ 2 ）明治時代のころに鐘淵紡績で生産された代表的な製品を漢字で答えなさい。

（解答）問1 G：武蔵 H：花火 I：旅順（リュイシュン） J：万国博覧会 K：築地  
問2 （ 1 ）水塚（みづか） （ 2 ）綿糸

●教科書では

東京書籍 p91「両国の花火」

東京書籍 p119「日本軍とロシア軍の戦い」



●日本軍とロシア軍の戦い このリュイシュン（旅順）203高地での戦いで日本軍を率いた乃木希典や、日本海での戦いでロシアの艦隊を破った東郷平八郎らの軍人は、戦争を勝利に導いた英雄とされました。

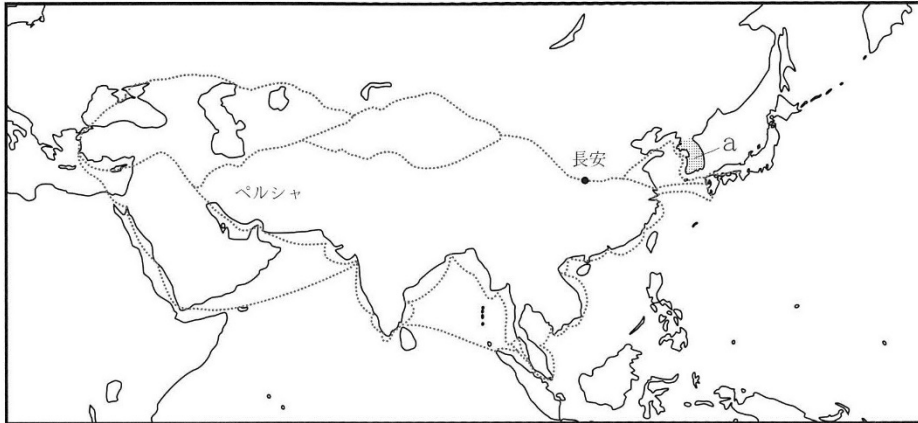




●入試では

次のA～Dの地図についての問いに答えなさい。

A この地図は、8世紀中ごろのアジアのようすを表しています。地図中の点線は、おもな交通路を示しています。



問4 この時代、日本では、聖武天皇の命令で東大寺の大仏がつくられました。大仏をつくるために用いられた金は、おもにどこで採れましたか。次のア～エから選びなさい。

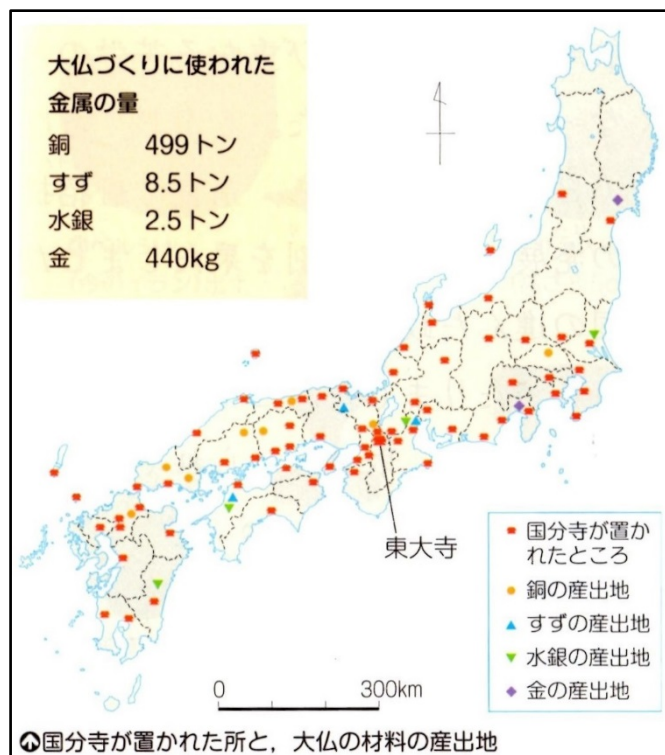
- ア 東北地方      イ 北陸地方      ウ 中国地方      エ 九州地方

問5 遣唐使は9世紀の末に廃止されました。そのことはやがて国風文化の発展をもたらしますが、**?**風文化の説明としてふさわしいものを、ア～ウから一つ選びなさい。

(解答) 問4 ア

●教科書では

教育出版 p25





次の写真とその説明文を見て、1～5の問いに答えなさい。

A (江田船山古墳出土鉄刀)

この鉄刀の  の部分には、  
【  】大王 という文字がきざま  
れています。

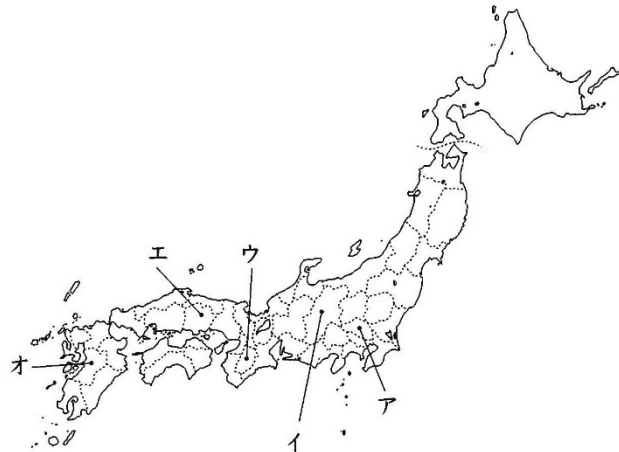


B (稲荷山古墳出土鉄剣)

この鉄剣には、「私はこの剣をつくら  
せた豪族のオワケである。私の家は  
大王を守る軍隊の隊長を代々務め、私は  
【  】大王に仕えていた」という  
意味の文字がきざまれています。



1. A の江田船山古墳とは、何県にある古墳ですか。次の地図中の記号で選びなさい。




2. B の稲荷山古墳とは、何県にある古墳ですか。
3. AとBの説明文中の【  】には同じ文字が入ります。それをカタカナで答えなさい。
4. 前問3. の【  】大王は、5世紀後半に存在した大和朝廷の雄略天皇（ゆうりやく）である考えられています。その天皇を意味する【  】大王という文字がAとB両方の古墳の出土品にみえるということから、どのようなことが考えられますか。25字以内で説明しなさい。
5. 雄略天皇が活躍した前後のこについて述べた次の文を、時代の早い順に記号で並べなさい。
- ア. 邪馬台国の卑弥呼が中国に使いをおくった
  - イ. 大陸から日本に仏教が伝わった
  - ウ. 現在の奈良県のあたりに大和朝廷ができた
  - エ. 吉野ヶ里のムラができた
  - オ. 雄略天皇が中国に使いをおくった

4. 5世紀後半の大和朝廷の勢力範囲がわかる

5. エ・ア・ウ・オ・イ

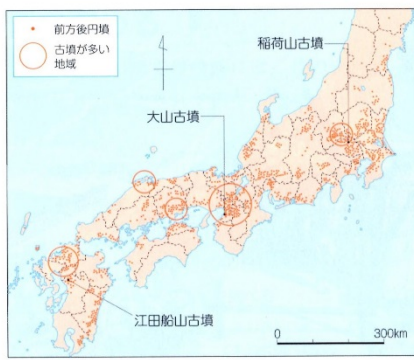
⑥

埼玉県と熊本県の古墳からは、5世紀の中ごろに大和朝廷の大王だったワカタケル大王の名前がぎざまれた剣が見つかっています。



獲  
ワ  
カ  
タ  
ケ  
ル  
大  
王

江田船山古墳 (熊本県) から出土した鉄刀



前方後円墳の分布

● 前方後円墳  
○ 古墳が多い地域

獲加多支國大王

稲荷山古墳 (埼玉県) から出土した鉄剣


この地方の王ワカケが、大和でワカタケル大王に仕えたと書かれています。

**学びのてびき**

古墳が集中している地域があるよ。どうしてかな。

地図や出土品から考える

- 読み取ろう
  - ・古墳が集中しているのは、どの地域だろう。
- 考えよう
  - ・古墳が集中している地域から、どんなことが考えられるだろう。
  - ・埼玉県と熊本県の出土品から、何がわかるだろう。



調べる

国土はどのように統一されていったのでしょうか。



熊本県江田船山古墳から出土した鉄刀

「ワカタケル大王」

埼玉県稲荷山古墳から出土した鉄剣

「獲加多支國大王」

大和朝廷と国土の統一

今の近畿地方には、大きな前方後円墳がたくさんつくられていたことがわかっています。このことは、この地域に大きな豪族(王)たちが早くから現れ、それぞれのくにを治めていたことを示しています。

そのなかで、奈良盆地を中心とする大和地方に、より大きな力をもつ国が現れました。この国の中心になった王(後の天皇)、この国の政府を大和朝廷とよびます。

ワカタケル大王と二つはなれた地域の古墳 5世紀後半の大和朝廷の大王だったワカタケルは、中国に送った手紙に、多くのくにを従えたと書きました。埼玉県と熊本県の前方後円墳から「ワカタケル大王」の名前が刻まれた刀剣が見つかっており、大和朝廷の力の広がりわかります。

◆ワカタケルの手紙◆

わたしの祖先は、みづからよろいやかぶとを身につけ、山や川をかけめぐり、東は55国、西は66国、さらに海をわたって95国を平定しました。(中国へ送ったものの要約)

5. 上位校で資料を批判的に読み取る力を求める問題が増大

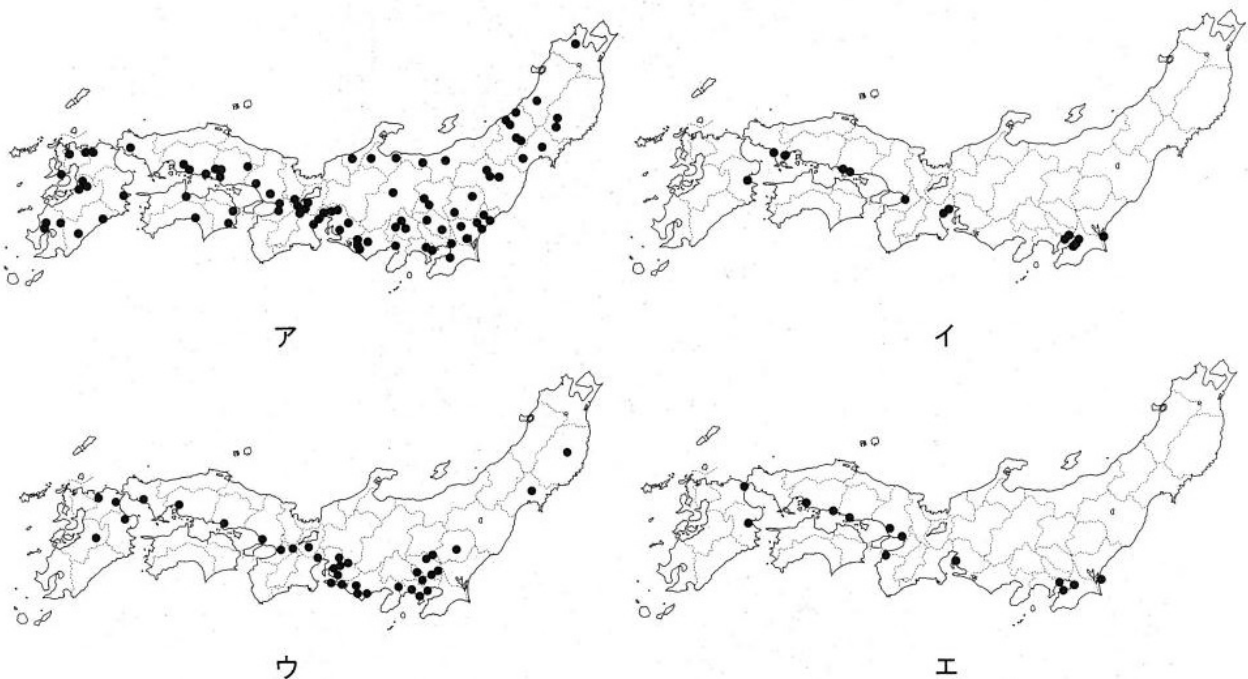
——単なる資料分析だけではダメ！ なお、地理は資料の読み取り問題必出

<駒場東邦>

問1 下線部①に関して。日本の工業は、主要な産業を変化させながら、生産力をあげて(生産力が上がり続けていた時代)きました。戦後は鉄鋼工業や石油化学工業を中心に、1970年代以降は自動車などの機械工業を中心として、また、1980年代後半からは、それに集積回路（IC）を用いた機械工業を加えて、工業の国際競争力を高めてきました。図1は、鉄鋼工場（製鉄所）、石油化学工場（石油化学コンビナート）、自動車工場（組立工場）、IC関連工場という4種類の工業別に、おもな工場の分布（北海道・沖縄を除く／2014年）<sup>おきなわ</sup>について示したものです。次の問いに答えなさい。

- (1) IC関連工場の分布図として適切なものを下の図1から1つ選び、ア～エの記号で答えなさい。
- (2) IC関連工場の分布は、日本全体の産業の発展において、どのような役割を果たしたと考えられますか。図1の各種類の工場の分布図から読み取れることをもとに、説明しなさい。

図1 工業別工場の分布（北海道・沖縄を除く／2014年）



（『日本国勢図会 2015/16』より作成）

(解答) (1) ア (2) 太平洋ベルト以外にも工場がつけられ、地方の工業の発展をはかる役割を果たした。

問 8 下線部⑧に関して。日本では、「主権者」である国民が選挙で選んだ代表が政治を  
(現実には、性質の異なる複数の課題に同時に取り組まないといけないため、意見の集約や優先順位をどうすべきかなど、重要な課題があります。)  
行う方法がとられています。この方法で政治を行う場合に注意すべき課題について、  
問いに答えなさい。

(1) 2014 年の衆議院議員総選挙で多数の議席を得て政権を担当することになった A 党と  
D 党からなる政権は、選挙権を持つ国民全体の約何%の支持を得たと考えられます  
か。表 4 をふまえ、最も近い数値を、下のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア 約 25%            イ 約 50%            ウ 約 66%            エ 約 75%

表 4 2014 年衆議院議員総選挙の投票率および政党別得票率(政党別に得た票の割合)(%)

投票率 / 52.65	A 党 33.11	B 党 18.33	C 党 15.72	D 党 13.71
	E 党 11.37	F 党 2.65	G 党 2.46	H 党 1.93

(総務省ホームページの選挙結果データにより作成。政党別得票率は、比例代表〈各政党が得た  
票数の割合に基づいて議席を配分する選挙制度〉の結果に基づく上位 8 位まで。)

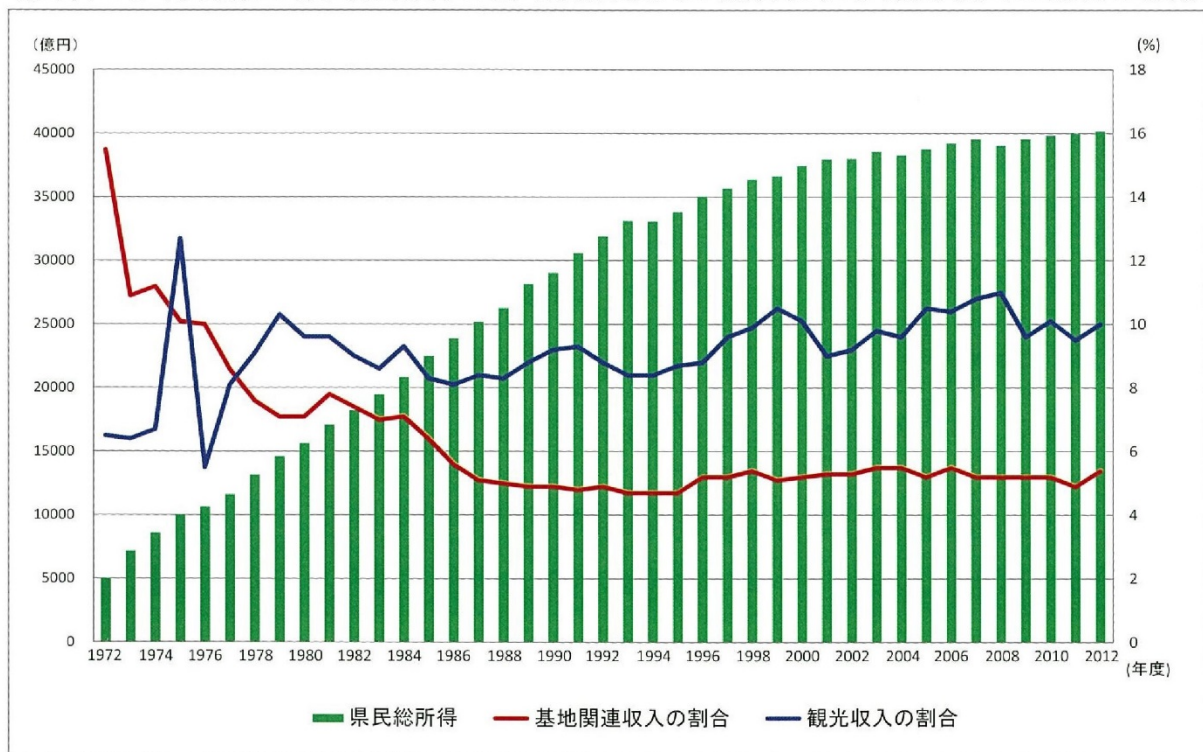
(解答) (1) ア



問7 民主主義では、さまざまな問題を解決するために、話し合いが行われます。しかし、賛成、反対、両方の意見が出て、なかなか結論が出ない問題もあります。沖縄県の基地問題もその一つです。

(1) 【資料9】は、1972年度から2012年度までの沖縄県の県民総所得と県民総所得に占める基地関連収入の割合および観光収入の割合の推移を示したグラフです。【資料9】は、沖縄県に基地は必要だと考える根拠<sup>こんきよ</sup>としても、不要であるとする根拠としても用いることができます。【資料9】を、沖縄県に基地は不要であるとする根拠として用いることができるのはなぜか、答えなさい。

【資料9】 沖縄県の県民総所得と基地関連収入の割合および観光収入の割合の推移



(沖縄県のデータをもとに作成)

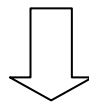
(解答例)

- ・ 返還当初に比べて基地関連の収入の割合は減っているが、県民総所得は増えていることが読み取れるから。
- ・ 基地関連の収入の割合は減っており、観光収入の割合が上回るようになっていて、県民総所得も増えていることが読み取れるから。
- ・ ……など。



## 2 今後の対策

1. 基礎・基本の徹底を！ —基礎・基本の定着，正確な知識—
2. 小学校の教科書を軽視することなかれ！ （教科書を参考にした入試問題も出題）
  - (1) 新学習指導要領による教科書はボリュームアップ（旧教科書の1.3倍程の分量）
  - (2) 教科書の精読
  - (3) 教科書の巻末の「さくいん」で用語のチェックを！
3. 教科の枠を超えた横断的な学習を！—知識と知識を結び付けて理解  
(例)
  - ①火山・地震などの自然災害の理解には理科の知識も必要
  - ②なぜ、暖流より寒流のほうが魚は多いの？
  - ③なぜ、種子島にロケットの打ち上げ基地があるの？
4. 読解力と表現力をつけよう！  
正確に文章や資料を読む力，読み取ったものを表現する力
5. 「社会科のアンテナ」を高く張ろう！  
小学生向けの新聞や雑誌を読む  
『月刊ジュニアエラ』（朝日新聞出版），『月刊Newsがわかる』（毎日新聞社）  
「朝日小学生新聞」，「毎日小学生新聞」，「読売KODOMO新聞」



- ① 語彙が豊富になる。
- ② 国語の読解力がつく。
- ③ 論理的な思考力がつく。
- ④ モノの見方や考え方が培われる。
- ⑤ 物事に対する興味関心が強まる。
- ⑥ 教養が豊かになる。
- ⑦ 親子の会話がはずみ、絆が強くなる。
- ⑧ 社会・理科の時事問題に強くなる。

